

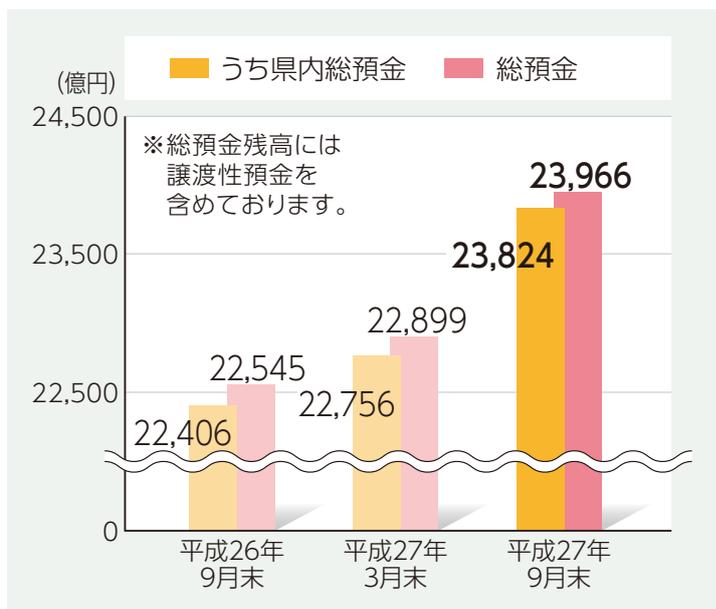
業績のご報告(単体)

平成27年9月期の業績につきましては、預金・貸出金が順調に増加し、年金保険等の販売も好調に推移しました。また、お取引先の経営改善が進み、与信関係費用が縮小したことなどから、経常利益・中間純利益ともに増益となりました。経常利益は中間期における過去最高益を計上しております。

(注) 当行は主要な営業地域を千葉県内としておりますので、千葉県内の営業店舗の合計計数を「県内」計数として表示しております。

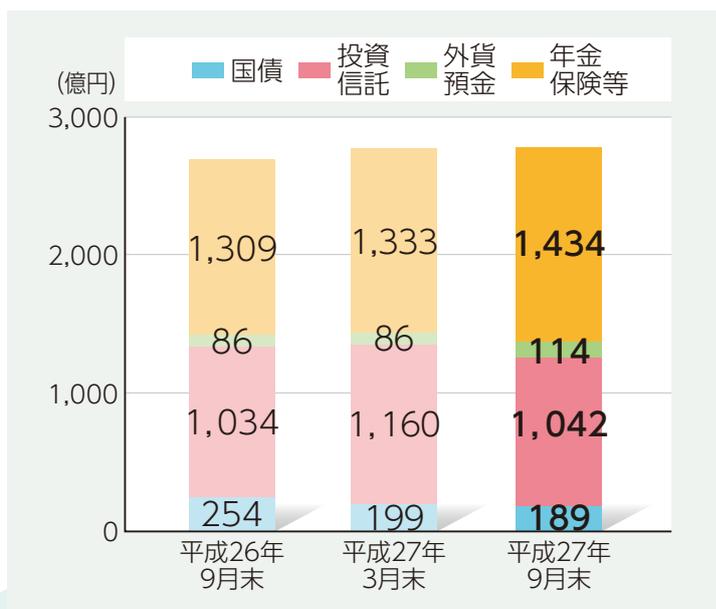
総預金残高

総預金残高は、前年同期比1,420億円と大幅に増加し、2兆3,966億円となりました。



預り資産

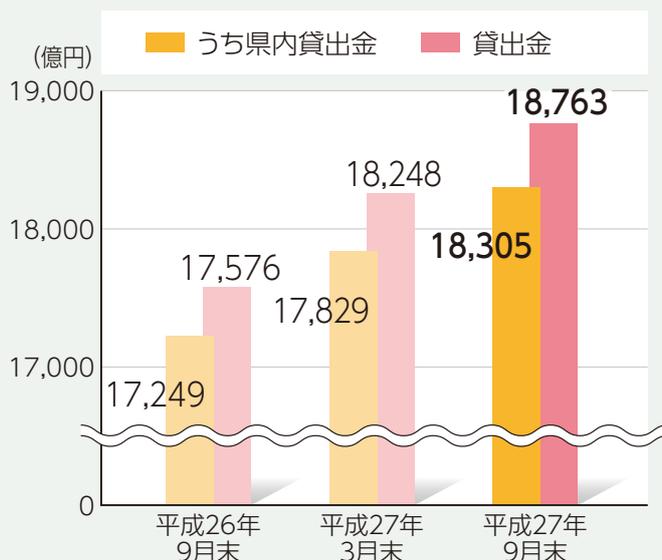
投資信託は、当中間期におけるマーケット環境が不安定であったことを背景に伸び悩みとなりましたが、お客さまの長期・安定的な資金運用ニーズの高まりから、年金保険等は前年同期比125億円増加の1,434億円となりました。



グラフ等に記載の計数および解説文中の計数は単位未満切捨て表示となっております。

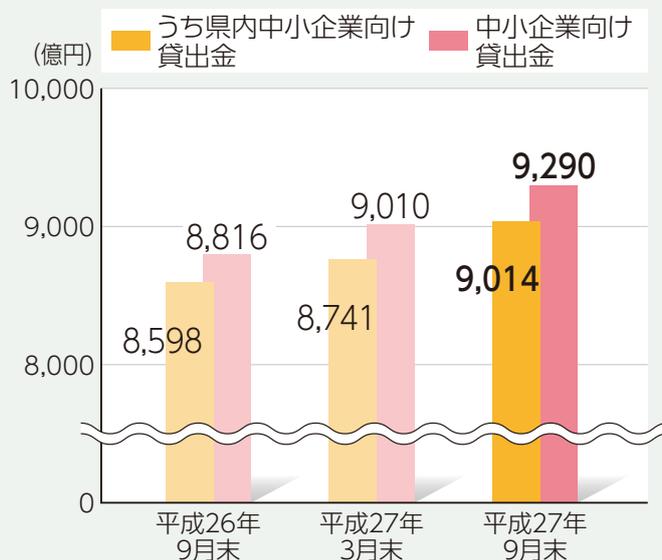
貸出金残高

貸出金残高は、地域のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えした結果、前年同期比1,187億円と大幅に増加し、1兆8,763億円となりました。



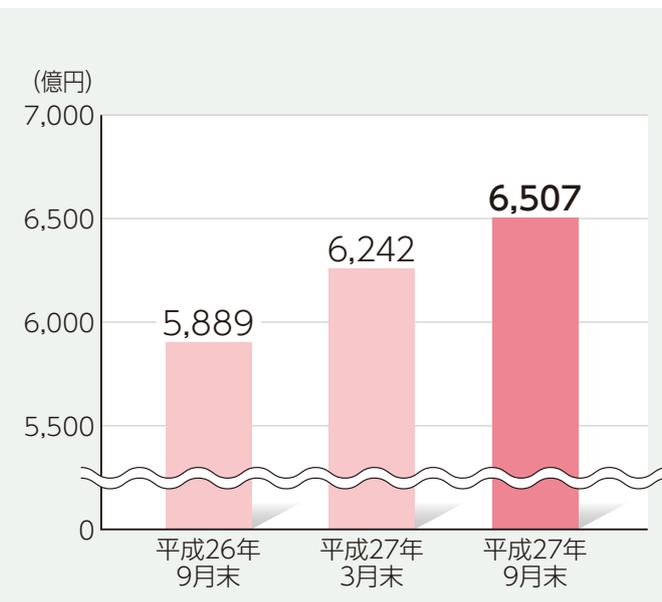
中小企業向け貸出金残高

中小企業向け貸出金残高は、前年同期比473億円増加し、9,290億円となりました。



住宅ローン残高

住宅ローン残高は、住宅販売会社との連携強化等により、前年同期比618億円増加し、6,507億円となりました。



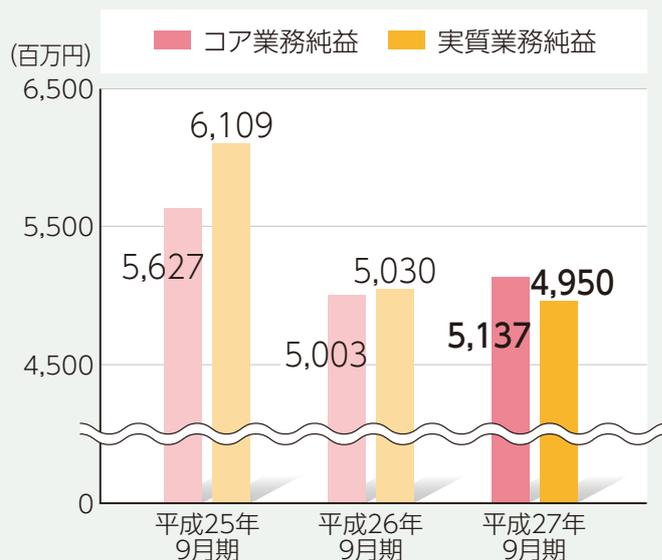
コア業務純益・実質業務純益

コア業務純益は、前年同期比1億33百万円増加し、51億37百万円となりました。

実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前の業務純益)は、前年同期比79百万円減少し、49億50百万円となりました。

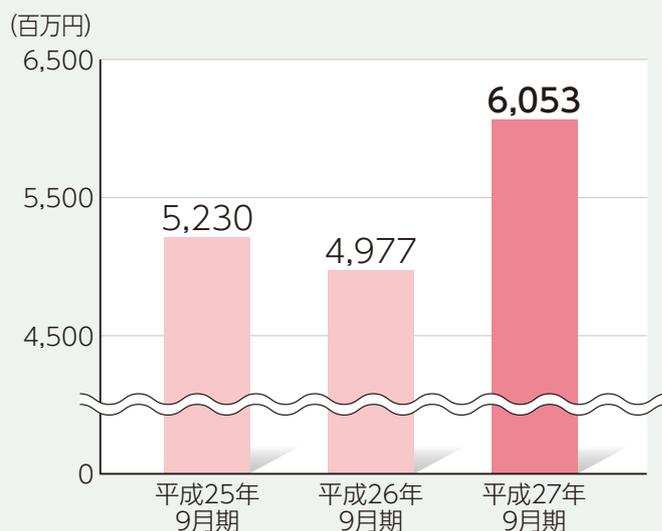
コア業務純益

コア業務純益 = 一般貸倒引当金繰入前の業務純益 - 国債等債券関係損益



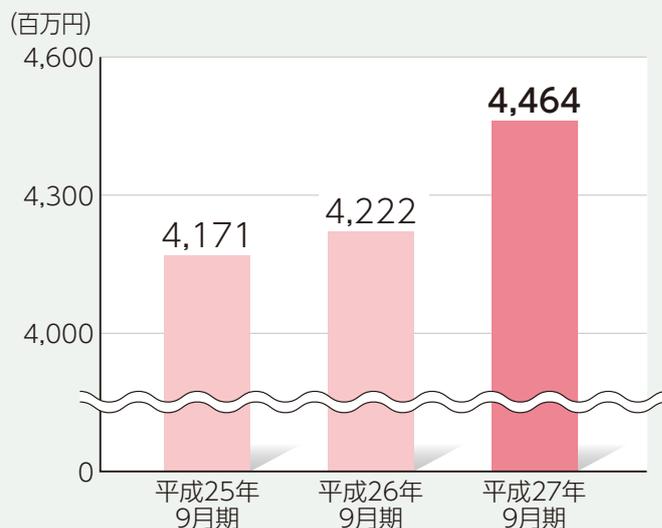
経常利益

経常利益は、前年同期比10億76百万円増加し、60億53百万円となりました。



中間純利益

中間純利益は、前年同期比2億41百万円増加し、44億64百万円となりました。



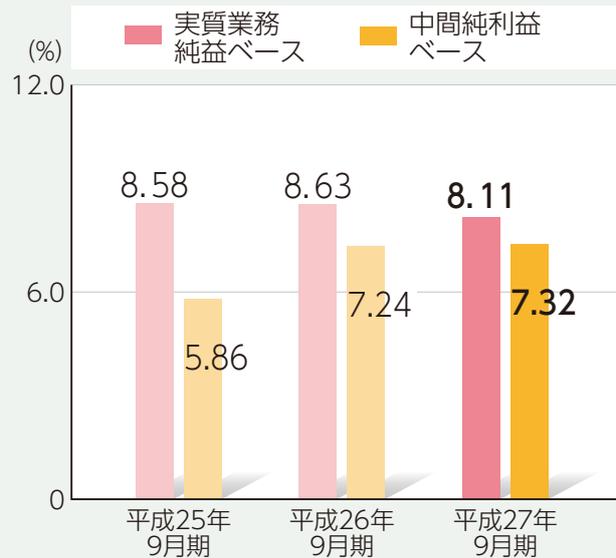
ROE(株主資本利益率)

実質業務純益ベースでは、前年同期比0.51ポイント低下し、8.11%、中間純利益ベースでは、前年同期比0.07ポイント上昇の7.32%となりました。

ROE(実質業務純益ベース、中間純利益ベース)

ROE (株主資本利益率) = $\frac{\text{実質業務純益(中間純利益)}}{\text{純資産の部合計(平残)}} \times 100$

値が大きいほど株主資本の「収益性」が高いことを示しています。



自己資本比率(バーゼルⅢ)

自己資本比率は、平成27年3月末比0.67ポイント上昇の8.81%となりました。なお、平成27年7月に実施しました公募増資により、資本金および資本準備金は合計83億円増加しております。

国内基準



開示債権比率等(金融再生法基準)

お取引先企業とのリレーション強化、経営課題解決への支援強化に取り組んだ結果、金融再生法基準の開示債権比率は平成27年3月末比0.10ポイント減少の1.87%、正常債権を除いた「開示債権」の平成27年9月末残高は、平成27年3月末比9億円減少の361億円となりました。

